

## 町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト推進協議会 新規加入希望書

令和 6 年 3 月 7 日

町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト推進協議会

会長 川村 益彦 様

下記のとおり、町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト推進協議会に加入を希望いたします。

### 記

1 名称	東京都栄養士会町田支部
2 代表者	東亭 伸也
3 事務局	東京都町田市南町田3-8-1 更生保護法人鶴舞会 飛鳥病院 内
4 会員数	10
5 市内団体加入率	19%(町田集団給食研究会所属53施設基準)
6 目的	① 地域包括ケアシステムへの対応 フレイル予防や疾病の重症化予防等高齢者の保健事業や介護予防の一体的実施事業に参画すること。(平常時における栄養ケアの推進) ② 災害時における対応および支援 町田市内ならびに近隣地域との連携を推進することで、災害時の対応を迅速にし、災害時における栄養ケアを推進すること。
7 活動内容	① 他地域と連携した講演会参加(南多摩地域栄養士協議会) 『フレイル予防と栄養セミナー』についての公開講座(2023年度) ② 他地域での防災訓練見学・参加(東京都栄養士会連携) 国立市主催の『防災フェスタくにたち』への参加(2023年度) ③ 地域包括ケアシステムにおける町田市事業への参加(一部地域) 管理栄養士として地域ケア推進・個別会議への参加
8 主な実績	① 町田・食の連携プロジェクト(町田集団給食研究会協働) 冊子『高齢者・病院の食形態』発行、2024年度中に更新に向けた活動中。 ② フレイル予防(たんぱく質強化)を主目的としたレシピ考案・配布 三和・ミニコープ・小田急OX等に設置。 ③ ケアマネ交流会での講話 2022年・2023年度に各1回実施。 ④ 地域ケア推進会議および地域ケア個別会議参加 現在、地域ケア個別会議には2名の管理栄養士が参加中。
9 町プロ協議会に参加し、実現したいこと	町田市内の高齢者がいつまでも住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができるように、高齢者の在宅療養を支えるという町プロ協議会の理念の下、生活に欠かすことのできない『食』の専門家として、栄養状態の悪化により在宅生活が困難となる事例を可能な限り防ぐための支援を行っていくことを目標とする。それらを達成するために当面は以下の2点について重点的に活動を行っていく。 ① <u>栄養に関する情報を発信し、在宅療養者の栄養状態の維持に寄与する</u> 現在実施しているレシピ考案に加え、栄養に係る勉強会や情報提供を行う機会の増加(療養者・医療従事者他)に務め、在宅生活継続支援に努める。 ② <u>多職種連携実現に向けた管理栄養士の役割の啓発活動</u> 今後在宅療養者が増加することが予想される中で、要望があった際に速やかに介入が可能になるように、管理栄養士がどのような課題を改善できるか等の役割について多職種に向けて啓発活動を行い、多職種連携を図る。